

令和5年度 第2次公募資料

一般社団法人情報サービス産業協会

第2次公募対象

技術委員会データ流通部会

ITアーキテクト・コミュニティ

アジャイルコミュニティ

採用コミュニティ

会員連携コミュニティ

事業アライアンス推進コミュニティ

中学・高校における探究を中心とした学習活動データの
利活用を考えるコミュニティ

デジタルビジネスインキュベーションコミュニティ

ワーク・ライフ・バランス推進コミュニティ

技術委員会データ流通部会の企画書は[こちら](#)からダウンロードしてください。

コミュニティの説明や過去の活動は[こちら](#)からご覧いただけます。

参加に関するお問い合わせは、事業推進本部 田中 koubo@jisa.or.jpまで

技術委員会 データ流通部会

1. 目的

次世代のインターネット環境（Web3.0）の検討が進む中、DX時代のデータ（デジタル資産）流通に関して、Trusted Webの世界観や、VC（Verifiable Credentials）やDID（Decentralized Identifiers）等の要素技術の動向等を把握・共有し、JISA会員企業のビジネス機会の拡大に繋がる取組を検討する。

2. 活動内容

- ・本年度の企画書(案)を基本とし、関連する政府関連の取り組み等の動向も踏まえつつ、「Trusted Web」や、関連する要素技術やユースケース等について、外部有識者および部会参加者からの情報共有を通じて、社会実装に向けた課題の認識共有を高める。
- ・本年度は初年度の為、各社の情報共有をしつつ「部会目標」設定、「来期活動計画」の合意を目標とする。

詳細は、[令和5年度技術委員会データ流通部会企画書\(案\)](#)を参照してください

3. 部会長

伊藤忠テクノソリューションズ（株） 西日本ビジネス開発部 リードスペシャリスト 岡本 俊一

4. 委員資格

- ・本年度の企画書(案)に賛同する方で、来年度、部会目標と来期活動計画に沿った成果物作成作業にご協力いただけること。

※エンジニア系職種

例1 R&D・技術支援担当：R&Dや個別案件に対する技術支援、標準化や部品製造等を行う全社横断的な部門で情報収集や技術検証・PoC等を行っており、データ流通に関する動向把握や技術探索を行い会社へのインプットとしたい。

例2 受託開発・プロダクト開発担当：お客様にデータ流通に関するご関心があり、本会合を通じて提案力を高めたい。

※ビジネス企画・営業・マーケティング系職種

例3 SIビジネスの新規メニュー企画や、B2Bマーケティング、顧客/ソリューション営業等を担当しており、ビジネスチャンスを探したい。

5. 会合の頻度及び委員の作業

- ・会合は月1回程度の開催（基本的にオンライン開催であるが、場合により対面のハイブリッド併用）。
- ・本年度は、部会の参加（関連情報共有）と、部会における「部会目標」「来期活動計画」の検討。

6. 事務局担当

- ・溝尾 元洋（mmizoo@jisa.or.jp）

ITアーキテクトコミュニティ

1. 目的

- ・ITアーキテクト及びその育成担当が情報交流しお互いに切磋琢磨する。
- ・ITアーキテクトという職種・役割の認知度を向上させる。

2. 活動内容

- ・アーキテクト人材育成と最新アーキテクチャ技術の2つのテーマを主としながらも、参加各社から提起された様々な関心事について、適宜有識者をお招きしながら各社事例の共有及びオープンな議論を行う。
- ・これまでに実施した情報発信、若手育成(寺子屋)、サーベイランス活動を適宜見直しながら実施する。
- ・外部有識者の招致による講演や情報交換を行う。

3. 座長

(株)シーエーシー 人材戦略推進本部 エンジニアリングテクノロジー部 キャリアプロデューサー 江成 洋一

4. 委員資格

- ・ITアーキテクトとして業務に従事されている方
- ・ITアーキテクトという職種に興味を持たれている方
- ・ITアーキテクトの育成や組織化に関して興味を持たれている方

5. 会合の頻度

- ・1~2ヶ月に1回

6. 事務局担当

大原道夫(mohara@jisa.or.jp)

アジャイルコミュニティ

1. 目的

- ・アジャイル開発への取組に関する実態調査や具体例を通じて、アジャイル開発に踏み出す手掛かりを見つけることを目的としています。

2. 活動内容

JISA会員企業におけるアジャイル開発の導入状況を調査分析し、レポートに取りまとめます。
また、セミナーの企画開催やアジャイル開発の事例の共有を行います。

【具体的には】

- ・アジャイル開発への取組に関する調査項目の検討
- ・JISA会員向けの調査実施（Webアンケートの実施）
- ・調査結果の集計及び分析、レポートへの取りまとめ
- ・アジャイル開発の普及に資するセミナーの企画運営
- ・アジャイル開発に関するメンバ各社の事例共有

3. 座長

NECソリューションイノベータ(株) エンジニアリング推進本部 主任 安藤 寿之

リコーITソリューションズ(株) アジャイルエバンジェリスト 開発統括本部 価値創造支援室（Agile Lab.）室長 福田 朋紀

4. 委員資格

- ・アジャイル開発に関心があること
- ・アジャイル開発の取組に関する自社の現状を紹介できること

5. 会合の頻度

- ・会合は月1回程度開催（令和4年度は全てオンライン開催）

6. 事務局担当

溝尾元洋 (mmizoo@jisa.or.jp)

採用コミュニティ

1. 目的

会員相互の採用全般に関する情報交換を目的に活動する。

2. 活動内容

- ・採用担当者間の情報交換（新卒、中途、障がい者含む）
- ・法令等に関する最新情報の収集
- ・採用に関する産学連携の推進
- ・定期的な会合

3. 座長

(株)リンクレア 人事総務本部 宇津木 徹也

4. 委員資格

- ・採用担当者

5. 会合の頻度

- ・3～4ヶ月に1回（年間3～4回）
- ・2時間程度/回

6. 事務局担当

山本英己(yamamoto@jisa.or.jp)

会員連携コミュニティ

1. 目的

会員相互の企業連携を目指す。多様な参加者が交流するとともに、（経営や業務の問題など）腹を割って話せる場を提供することを目的に活動する。

2. 活動内容

- ・会員連携コミュニティ内部連携のために前提となる懇親・親睦の機会の企画・提供。
- ・例会、講演会の開催（JISAの活動や委員会・コミュニティ活動の状況把握、活動内容の理解など）
- ・JISA会員の多様な参加者が連携・交流できる場の提供。

3. 座長

(株)シー・エス・イー 代表取締役社長 小島 貴

4. 委員資格

- ・経営者
- ・経営中間幹部
- ・IT有識者
- ・交流に関心のある方

5. 会合の頻度

- ・月1回程度

6. 事務局担当

山本英己(yamamoto@jisa.or.jp)

事業アライアンス推進コミュニティ

1. 目的

会員企業の変革の一助としての事業アライアンスに関する学ぶ機会の提供と情報交換

2. 活動内容

- ・当コミュニティは、M & Aを中心とした資本提携に関する勉強会と情報交換を実施している。
- ・本年度は、資本提携に留まらず、範囲を広げて業務提携や連携も視野に入れて活動する予定。

3. 座長

(株) HDC 執行役員企画副部門長 兼 経営企画部長 藤本 齊

4. 委員資格

- ・会員代表者及びこれに準ずる方(役員・コーポレート部門部長)
- ・守秘義務に係る覚書及びM&A条件シートの提出

5. 会合の頻度等

- ・年間で4~6回の会合(オンライン・リアル)を予定
- ・リアル開催ではメンバー企業本社所在地での開催も予定(札幌、大分等)

6. 事務局担当

田中岳彦 (ttanaka@jisa.or.jp)

中学・高校における探究を中心とした学習活動データの利活用を考えるコミュニティ

1. 目的

・データを活用することで、中学校や高校の学習を高度化することを目指し、コミュニティ活動を通し手出てきた知見を世の中に広める。

2. 活動内容

中学校・高等学校における、探究学習を中心とした学習データを活用することで学校教育を高度化するためのモデルを作成する。

3. 座長

(株)シーエーシー 経営企画部 齋藤 学

4. 委員資格

探究など、学校教育に携わったことがあり、探究学習や学校教育の高度化に寄与できる人材。コミュニティ内の活動において個別に募集を行う可能性もある。

(集まったデータ分析のためのデータサイエンティストの募集など。)

5. 会合の頻度

・月1回の会合と、年数回の鳥取合宿を実施予定。

6. 事務局担当

溝尾元洋 (mmizoo@jisa.or.jp)

デジタルビジネスインキュベーションコミュニティ

1. 目的

主として、準大手、中堅（以下の）ITサービスベンダーに見られる閉塞感を打ち破るため、DXを中心としたプロジェクト連携を支援・促進し、複数企業連携によるインキュベーションを具体的に起こす。

2. 活動内容

(1)インキュベーション活性化のための活動

- ・情報サービス産業の競争力を高めるための各種施策企画
- ・東京商工会議所との共催セミナー

(2)最新IT情報に関する各種情報交換（メタバース、ローコード・ノーコード、Chatgpt など）

(3)DXへの取り組みに関する各種情報交換。

3. 座長

(株)SRA 執行役員 プロダクトサービス事業部 事業部長 川島 浩之

4. 委員資格

(1)これからの情報サービス産業の高度化を目指す中堅・若手人材を募集

(2)コミュニティの理念に協賛し、個社の利害を超えて、他社との連携を前提とした活動ができること

(3)デジタルビジネスを進めることに何らかの形で関係する立場にある方

(4)一定の条件の下で自社技術・スキル・人材等を提供し、また他社より同様の協力を受けることについて理解のあること

(5)プロジェクト組成・参加について自社の責任の下で行われることを理解頂けること

5. 会合の頻度

・原則月一回の会合

・メンバーの発議により各種視察なども検討（コロナ前の2019年には、福岡先端企業訪問、ピッチコンテストの視察実施）

6. 事務局担当

溝尾元洋(mmizoo@jisa.or.jp)

ワーク・ライフ・バランス推進コミュニティ

1. 目的

ワーク・ライフ・バランス推進に係るテーマを設定し、イベント及び勉強会を企画・運営する。また、コミュニティ会合の中で、各社（または個人）のワーク・ライフ・バランス推進に向けた取り組みについて情報交換を行う。

2. 活動内容

ワーク・ライフ・バランス推進に係るテーマを設定し、イベント及び勉強会を企画・運営する。また、コミュニティ会合の中で、各社または個人のワーク・ライフ・バランス推進に向けた取り組みについて情報交換を行う。

3. 座長

(株)クエスト DX推進部 技術情報推進課 課長 伊藤 仁美

4. 委員資格

- ・ワーク・ライフ・バランス推進に興味・関心がある
- ・ワーク・ライフ・バランスの確立に向けて働きかけたい方

5. 会合の頻度

- ・年4～5回程度（予定）

6. 事務局担当

山本英己(yamamoto@jisa.or.jp)